



すみれ組 発表会だより

令和4年11月25日(金)
袖ヶ浦市立中川幼稚園
発行責任者 鶴田 道雄
編集責任者 山本 郁江

発表会まであと1週間…!!

子ども達に「発表会があるよ」と約1か月前に話をしました。昨年の年長さんがやっていたことを思い出し、自分たちは何をしたいかな?と話しました。歌、劇、竹太鼓の3つに取り組むことを決め、クラスみんなで頑張って取り組んできました。



竹太鼓 「やまのおんがくか」

「竹太鼓ってなんだろう?」「竹で作った太鼓でしょう?」そんな会話から始まりました。はじめは、膝を叩いてリズム打ちをしました。色々なリズムを経験し、楽しくなってきました。正座で姿勢を保つのも難しかったのですが、少しずつ、背中がピンっと伸びてきました。実際にバチをもって竹太鼓をたたくと、音楽に合わせてリズムを叩くって難しい…。みんなの音が一つになるのは本当に難しいことです。毎日何度も練習してきました!!本番は、みんなのリズムが揃うでしょうか…!? 応援よろしくお願いします!!



劇 「11ぴきのねことへんなねこ」

劇のお話は、みんなで絵本の部屋へ行き、お話をたくさん読んで「このお話がいいかな?」「このお話は難しそう…」とたくさん役があるお話がいいよね!と話合って決めました。決まっても、何度も繰り返して絵本を読み、やってみたい役になりきって劇ごっこを楽しんできました。必要な小道具を遊びの中で作ったり、自分たちなりにセリフを言ったりしながら、だんだんとすみれ組の「11ぴきのねことへんなねこ」のお話になっていきました。特にうちゅうねこ(へんなねこ)と、とらねこ大将の役はとても人気でした。そのため「しっかり立って、大きな声でゆっくりセリフが言える人にしよう!」とオーディションが行われました。涙ありの真剣勝負!!選ばれた人は、出来なかった人の分まで!と気合いが入り、残念ながら合格できなかった人は、気持ちを切り替え、自分の役を頑張っています。

「楽しいお話だから楽しくやりたい!」とかわいいネコになりきりながらも、お家の人に届くようにと大きな声でセリフが言えるように頑張っています。自分たちでデザインをした、素敵な衣装もお楽しみに…☆



歌 「てのひらをたいように」すみれver

すみれ組といえばこの歌!!とすぐに思いつきました。4月から沢山の生き物を大切に育ててきました。なので、より愛着がもてたらいいなあと、登場する生き物は、すみれ組で飼ってきた生き物にしました。元気いっぱい歌います!どんな生き物が出てくるのかな!?

※当日は、沢山の皆さんに緊張し、いつものパワーが出せないこともあるかもしれませんが、お家の方の応援が、子どもたちの力になります!!練習の成果が出せるよう、温かく見守っていただき、沢山の拍手で応援をお願いします。

※劇で役ごとに衣装を購入させていただきました。教材費から支払いますので、改めての集金はありません。

※遊戯室では、換気を行うため、窓を開けています。寒さが予想されますので、ひざ掛けなどをお持ちいただくなどして、各自防寒対策をお願いいたします。